

総務政策常任委員会資料 (当初)

令和8年3月11日～13日、16日

宮崎国スポ・障スポ局

目次

I 予算議案

- ①議案第1号 令和8年度宮崎県一般会計当初予算案について 3
- ②議案第1号 債務負担行為（追加） 4
- ③令和8年度宮崎国スポ・障スポ局 新規・重点事業 5

II その他報告事項

- ①令和8年度組織改正案について（総務企画課） 17
- ②日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開催準備状況等について（総務企画課） 18

I ① 予算議案

令和8年度宮崎県一般会計当初予算案について

(議案第1号関係)

(一般会計)

(単位：千円、%)

所属名	令和8年度 当初予算額	令和7年度 当初予算額	対前年度	
			増減額	率
総務企画課	1,295,771	567,305	728,466	228.4%
競技・式典課	1,313,007	86,501	1,226,506	1517.9%
施設調整課	2,205,327	9,828,407	▲ 7,623,080	22.4%
障スポ大会課	66,713	0	66,713	—
競技力向上推進課	1,658,468	1,140,027	518,441	145.5%
宮崎国スポ・障スポ局 合 計	6,539,286	11,622,240	▲ 5,082,954	56.3%

I ② 予算議案

令和8年度宮崎県一般会計当初予算案について

債務負担行為(追加)

(議案第1号関係)

(単位：千円)

所属名	事項	期間	限度額
総務企画課	日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ 県実行委員会負担金	令和8年度から 令和9年度まで	101,069
計	1事業		101,069

I ③ 予算議案

令和8年度宮崎国スポ・障スポ局 新規・重点事業

(単位:千円)

担当課	事業名	事業の概要	予算額
総務企画課	日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ 県実行委員会負担金	「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」の開催に向けた準備を行う。	1,037,000
総務企画課	新 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ気運醸成イベント開催事業	県内3か所でイベントを実施し、「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」の更なる気運醸成を図る。	25,600
総務企画課	新 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ応援団活動支援事業	県内各地域での「国スポ・障スポ応援団」の結成を促し、応援団が主体となった大会を盛り上げるための活動を補助する。	52,000
競技・式典課	新 日本のひなた宮崎 国スポ競技別リハーサル大会運営補助事業	国スポ会場地市町が開催する競技別リハーサル大会の運営に要する経費を補助する。	1,127,239
施設調整課	○ 国民スポーツ大会市町村施設整備補助事業	国スポ会場地市町が実施する競技会場整備に要する経費を補助する。	2,041,642
競技力向上推進課	○ みやざきの次代を担う少年競技力育成事業	優れた競技力を有する中学生・高校生に対して、遠征費や下宿費用等を補助するとともに、宮崎チャレンジマッチ開催に係る経費の支援を行う。	94,205
競技力向上推進課	○ 宮崎国スポ強化戦略プロジェクト	競技団体に対して、競技力向上に向けた取組に要する経費の補助等を行う。	343,439
競技力向上推進課	改 競技力向上推進員確保事業	日本トップレベルの競技力を有する成年選手に対して、強化費用等を補助する。	499,409

令和8年度当初歳出予算説明資料（目別総括表） 総務企画課

（単位：千円）

区分	令和8年度 当初予算額 A	財源内訳			令和7年度 当初予算額 B	対前年度比較	
		国庫支出金	その他特定	一般財源		増減額(A-B)	率(A/B)
総務企画課 計	1,295,771	0	1,134,579	161,192	567,305	728,466	228.4%
一般会計	1,295,771	0	1,134,579	161,192	567,305	728,466	228.4%
（款）総務費	1,295,771	0	1,134,579	161,192	567,305	728,466	228.4%
（項）企画費	1,295,771	0	1,134,579	161,192	567,305	728,466	228.4%
（目）企画総務費	160,304	0	0	160,304	161,063	-759	99.5%
（目）計画調査費	1,135,467	0	1,134,579	888	406,242	729,225	279.5%

令和8年度当初歳出予算説明資料 【一般会計（事項別）】 総務企画課

（単位：千円）

目	予算額	事項名	予算額	事項	
				説明及び事業名	
企画総務費	160,304	職員費	160,304	職員の人件費 1 職員費 職員数 19名	160,304
計画調査費	1,135,467	日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ事業費	1,135,467	第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の開催準備に要する経費 1 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開催準備費 (1) 国スポ・障スポ開催準備事務費 (2) 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ県実行委員会負担金 [新] (3) 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ気運醸成イベント開催事業 (4) 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポスタンプラリー事業 [新] (5) 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ応援団活動支援事業	1,135,467 (19,979) (1,037,000) (25,600) (888) (52,000)

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ県実行委員会負担金

総務企画課 1,037,000千円
【財源:国スポ・障スポ基金】

事業の目的

令和9年(2027年)に本県で開催する国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けて準備を着実に円滑に行うことにより、本県におけるスポーツ普及・振興を図る。

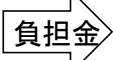
事業の概要

(1) 事業内容

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会への負担金

- ・ 県実行委員会総会、常任委員会等の運営
- ・ 広報活動・県民運動の推進
- ・ 総合開・閉会式会場等施設整備実施設計業務
- ・ 式典実施要項の策定
- ・ 国スポ・障スポ配宿計画の策定
- ・ 国スポ・障スポ輸送実施計画の策定
- ・ 国スポ・障スポ開・閉会式警備計画書等作成
- ・ リハーサル大会の開催経費(県外開催競技)
- ・ 競技用具の整備
- ・ 運営ボランティア、手話・要約筆記ボランティアの募集・養成 等

(2) 事業の仕組み

県  日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会



つむぎ 紡ぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会

2027

第26回全国障害者スポーツ大会

事業の期間

令和元年度～令和9年度

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ県実行委員会負担金

総務企画課 101,069千円(債務負担行為)
【財源:国スポ・障スポ基金】

事業の目的

令和9年(2027年)に本県で開催する国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向けて準備を着実に円滑に行うことにより、本県におけるスポーツ普及・振興を図る。

事業の概要

(1) 事業内容

令和9年の国スポ・障スポの開催に当たり、開催の準備を行っている県実行委員会において、令和8年度中に契約を必要とする業務があることから、その負担金に対して債務負担行為を設定する。

(2) 期間等

- ① 期間 令和8年度から令和9年度まで(2年)
- ② 債務負担行為額 101,069千円
- ③ 年割額等 (単位:千円)

R8	R9(債務負担)
41,712	101,069

(3) 事業内訳

- ① 記念品・メダル製造業務 R8:29,608千円 R9:44,412千円 計:74,020千円
- ② 観戦ガイドブック制作等業務 R8:12,104千円 R9:18,157千円 計:30,261千円
- ③ 記録処理業務 R8:0円 R9:38,500千円 計:38,500千円

事業の期間

令和8年度～令和9年度

新 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ気運醸成イベント開催事業

総務企画課 25,600千円
【財源:国スポ・障スポ基金】

事業の目的

令和9年(2027年)に開催する「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」の更なる気運醸成を図るため、県内3か所でイベントを実施する。

事業の概要

(1) 事業内容


県内3か所でイベントを実施

- ① 都城会場：霧島酒造スポーツランド都城（令和8年9月頃）
アスリートとの競技体験交流等
※ イベント会場でふるまいや販売を実施することで
大会PRと農畜水産物等PRの相乗効果を図る

- ② 延岡会場：アスリートタウン延岡アリーナ（令和8年11月頃）
アスリートを招聘した子ども向け体験教室等

- ③ 宮崎会場：宮崎市内（令和9年1～3月頃）
ステージイベントやダンスコンテスト決勝戦

(2) 事業の仕組み

- ①～③ 県  県実行委員会

(3) 成果指標

来場者数15,000人

「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」の更なる気運醸成



事業の期間

令和8年度

新 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ応援団活動支援事業

総務企画課 52,000千円
【財源:未来みやざき成長基金】

事業の目的

令和9年(2027年)に開催する国スポ・障スポに向けて、県内各地域での「国スポ・障スポ応援団」の結成を促し、応援団が主体となった大会を盛り上げるための活動支援により、県全体での気運醸成を図る。

事業の概要

(1) 事業内容

① 宮崎国スポ・障スポ応援団活動支援事業 (定額、上限額100万円～400万円※市町村人口に応じて設定)

○ 応援団の概要

・ 公募等により集まったメンバーで構成される団体 ※ 個人・団体単位で応募

○ 想定される活動内容

- ・ 国スポ・障スポ関連イベントの企画、運営
- ・ リハーサル大会及び本大会でのふるまいや観戦等によるおもてなし
- ・ 応援団員による大会及び活動情報の発信
- ・ 歓迎装飾制作(学校、子ども会、青年団と連携)
- ・ 子ども会等による国スポ・障スポ探究

② 宮崎国スポ・障スポ応援団PR事業

上記①の活動をPR

(2) 事業の仕組み

① 県 **負担金** → 県実行委員会 **補助** → 市町村・市町村実行委員会 **補助** → 応援団 ② 県 **負担金** → 県実行委員会

(3) 成果指標

県内各地の地域における「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」の更なる気運醸成



事業の期間

令和8年度～令和9年度

令和8年度当初歳出予算説明資料（目別総括表） 競技・式典課

（単位：千円）

区分	令和8年度 当初予算額 A	財源内訳			令和7年度 当初予算額 B	対前年度比較	
		国庫支出金	その他特定	一般財源		増減額(A-B)	率(A/B)
競技・式典課 計	1,313,007	0	1,144,749	168,258	86,501	1,226,506	1517.9%
一般会計	1,313,007	0	1,144,749	168,258	86,501	1,226,506	1517.9%
（款）総務費	1,313,007	0	1,144,749	168,258	86,501	1,226,506	1517.9%
（項）企画費	1,313,007	0	1,144,749	168,258	86,501	1,226,506	1517.9%
（目）企画総務費	168,258	0	0	168,258	84,891	83,367	198.2%
（目）計画調査費	1,144,749	0	1,144,749	0	1,610	1,143,139	71102.4%

令和8年度当初歳出予算説明資料 【一般会計（事項別）】 競技・式典課

（単位：千円）

目	予算額	事項名	予算額	事項	
				説明及び事業名	
企画総務費	168,258	職員費	168,258	職員の人件費 1 職員費 職員数 21名	168,258
計画調査費	1,144,749	日本のひなた宮崎 国ス ポ・障スポ事業費	1,144,749	第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の開催準備に 要する経費 1 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開催準備費 (1) 国スポ・障スポ開催準備事務費 (2) 日本のひなた宮崎 国スポ競技別リハーサル大会運営補助	1,144,749 (17,510) (1,127,239)

新 日本のひなた宮崎 国スポ競技別リハーサル大会運営補助事業

競技・式典課 1,127,239千円

【財源:国スポ・障スポ基金】

事業の目的

国スポ会場となる市町の財政的負担の軽減及び競技会の円滑な開催準備・運営を図るため、国スポ会場地市町等が開催する競技別リハーサル大会の運営に要する経費に対し補助金を交付する。

事業の概要

(1) 事業内容

リハーサル大会運営費補助金（補助率1/2以内、特別加算）
市町又は市町が組織する実行委員会に対して、国スポ競技別
リハーサル大会の運営に要する経費を補助する。



【主な補助対象経費】

会場仮設費、競技用具借上・購入費、競技会運営に当たる役員・係員等の旅費及び日当 等

※国スポ競技別リハーサル大会とは

国スポ本大会に向けて、会場地市町等の①競技会の運営能力の向上を図ること、②開催への気運醸成を図ることを目的とするもの。

主に例年、各競技・種目で定期的開催される全国レベル・九州ブロックレベル等の大会を、運営主体である会場地市町等と関係競技団体が協力して実施する。

本県では、令和8年度から9年度にかけて36競技を実施予定（県内23市町、県外2市町）である。

【内訳】令和8年度（県内32競技22市町、県外2競技2市町）

令和9年度（県内4競技3市町）

(2) 事業の仕組み

県 補助 市町 又は 市町実行委員会

事業の期間

令和8年度～令和9年度

令和8年度当初歳出予算説明資料（目別総括表） 施設調整課

(単位：千円)

区分	令和8年度 当初予算額 A	財源内訳			令和7年度 当初予算額 B	対前年度比較	
		国庫支出金	その他特定	一般財源		増減額(A-B)	率(A/B)
施設調整課 計	2,205,327	0	2,065,087	140,240	9,828,407	-7,623,080	22.4%
一般会計	2,205,327	0	2,065,087	140,240	9,828,407	-7,623,080	22.4%
(款) 総務費	2,205,327	0	2,065,087	140,240	9,828,407	-7,623,080	22.4%
(項) 企画費	2,205,327	0	2,065,087	140,240	9,828,407	-7,623,080	22.4%
(目) 企画総務費	125,744	0	0	125,744	95,788	29,956	131.3%
(目) 計画調査費	2,079,583	0	2,065,087	14,496	9,732,619	-7,653,036	21.4%

令和8年度当初歳出予算説明資料 【一般会計（事項別）】 施設調整課

(単位：千円)

目	予算額	事項名	予算額	事項	
				説明及び事業名	
企画総務費	125,744	職員費	125,744	職員の人件費 1 職員費 職員数 17名	125,744
計画調査費	2,079,583	日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ事業費	2,079,583	第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の開催準備に要する経費 1 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開催準備費 (1) 国スポ・障スポ開催準備事務費 (2) 国民スポーツ大会市町村施設整備補助 (3) 国民スポーツ大会（お倉ヶ浜海岸整地） 2 県有スポーツ施設整備事業	2,065,087 (3,445) (2,041,642) (20,000) 14,496

令和8年度当初歳出予算説明資料（目別総括表） 障スポ大会課

（単位：千円）

区分	令和8年度 当初予算額 A	財源内訳			令和7年度 当初予算額 B	対前年度比較	
		国庫支出金	その他特定	一般財源		増減額(A-B)	率(A/B)
障スポ大会課 計	66,713	0	1,772	64,941	0	66,713	-
一般会計	66,713	0	1,772	64,941	0	66,713	-
（款）総務費	66,713	0	1,772	64,941	0	66,713	-
（項）企画費	66,713	0	1,772	64,941	0	66,713	-
（目）企画総務費	64,941	0	0	64,941	0	64,941	-
（目）計画調査費	1,772	0	1,772	0	0	1,772	-

令和8年度当初歳出予算説明資料 【一般会計（事項別）】 障スポ大会課

（単位：千円）

目	予算額	事項名	予算額	事項	
				説明及び事業名	
企画総務費	64,941	職員費	64,941	職員の人件費 1 職員費 職員数 8名	64,941
計画調査費	1,772	日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ事業費	1,772	第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の開催準備に要する経費 1 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開催準備費	1,772

区分	令和8年度 当初予算額 A	財源内訳			令和7年度 当初予算額 B	対前年度比較	
		国庫支出金	その他特定	一般財源		増減額(A-B)	率(A/B)
競技力向上推進課 計	1,658,468	0	1,055,263	603,205	1,140,027	518,441	145.5%
一般会計	1,658,468	0	1,055,263	603,205	1,140,027	518,441	145.5%
（款）総務費	184,669	0	0	184,669	160,698	23,971	114.9%
（項）企画費	184,669	0	0	184,669	160,698	23,971	114.9%
（目）企画総務費	184,669	0	0	184,669	160,698	23,971	114.9%
（款）教育費	1,473,799	0	1,055,263	418,536	979,329	494,470	150.5%
（項）保健体育費	1,473,799	0	1,055,263	418,536	979,329	494,470	150.5%
（目）保健体育総務費	686	0	0	686	686	0	100.0%
（目）体育振興費	1,473,113	0	1,055,263	417,850	978,643	494,470	150.5%

目	事項			
	予算額	事項名	予算額	説明及び事業名
企画総務費	184,669	職員費	184,669	職員の人件費 1 職員費 職員数 19名 184,669
保健体育総務費	686	社会体育指導費	686	社会体育指導に要する経費 1 スポーツ賞 686
体育振興費	1,473,113	体育大会費	304,782	各種大会の運営・派遣に要する経費 1 国民スポーツ大会経費 2 国スポ・障スポ大会選手団ユニフォーム整備事業 299,036 5,746
		体育振興助成費	22,279	体育・スポーツの振興を図るための各種団体の助成に要する経費 1 体育振興助成費 (1) (公財)宮崎県スポーツ協会補助金 22,279 (22,279)
		競技力向上推進事業	1,146,052	競技力の向上推進に要する経費 1 選手強化 (1) 選手強化対策事業 (2) 宮崎ワールドアスリートプロジェクト (3) 国スポ選手等サポート推進事業 (4) みやざきの次代を担う少年競技力育成事業 (5) 宮崎国スポ強化戦略プロジェクト (6) 社会人アスリート等確保事業 (7) 競技力向上推進員確保事業 (8) 宮崎をテニスの聖地へ テニス競技強化支援事業 1,031,979 (128) (17,514) (18,364) (94,205) (343,439) (28,920) (499,409) (30,000) 57,907 (57,907) 37,746 (37,746) 9,045 9,375

令和8年度組織改正案について (令和8年4月1日付け改正)

1 県外で開催する競技の準備を進めるため、競技・式典課に「県外飛込競技担当」を設置（宮崎国スポ・障スポ局）

- 国民スポーツ大会の正式競技のうち、県外で開催する水泳競技（飛込）及びカヌー競技（スラローム、ワイルドウォーター）の開催準備を本格的に進めるため、「県外競技担当」の業務内容を見直し、「県外飛込競技担当」を設置する。なお、「県外飛込競技担当」の職員は、開催地である熊本市に駐在する。

現 行	改正後
<p>【競技・式典課】</p> <pre> graph LR K[課長] --- K1[課長補佐 (総括)] K --- K2[課長補佐 (競技担当)] K1 --- S[式典担当] K1 --- J[競技運営担当] K1 --- K3[県外競技担当] </pre>	<p>【競技・式典課】</p> <pre> graph LR K[課長] --- K1[課長補佐 (総括)] K --- K2[課長補佐 (競技担当)] K1 --- S[式典担当] K1 --- J[競技運営担当] K1 --- K3[県外競技担当] K1 --- K4[県外飛込競技担当] </pre>

2 大会会場施設の整備や大会関係者の宿泊輸送、医療救護体制の整備などを進めるため、施設調整課に「会場施設担当」及び「宿泊輸送・医療担当」を設置（宮崎国スポ・障スポ局）

- 「開閉会式会場の仮設設備及び警備体制」、「選手・監督等の大会参加者に係る宿泊輸送及び医療救護体制」等を整備するため、「施設整備担当」及び「施設調整担当」を「会場施設担当」及び「宿泊輸送・医療担当」に改編する。

現 行	改正後
<p>【施設調整課】</p> <pre> graph LR K[課長] --- K1[課長補佐 (総括)] K --- K2[課長補佐 (技術担当)] K1 --- S[施設調整担当] K1 --- J[施設整備担当] </pre>	<p>【施設調整課】</p> <pre> graph LR K[課長] --- K1[課長補佐 (総括)] K --- K2[課長補佐 (技術担当)] K1 --- S[会場施設担当] K1 --- J[宿泊輸送・医療担当] </pre>

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ 開催準備状況等について

【目次】

- 1 両大会概要 19
- 2 宮崎ならではの取組 22
- 3 開催準備の状況 24
 - (1) 競技会準備 24
 - (2) 開・閉会式準備 27
 - (3) 気運醸成の取組 28
 - (4) 宿泊・輸送準備等 30
 - (5) 募金・企業協賛 32
- 4 競技力向上の取組 33



つむぎ 感動 神話 となれ

1 両大会の概要

(1) 開催期間等

第81回国民スポーツ大会

開催期間	(会期前) 令和9年(2027年)9月9日(木)～9月23日(木) (本会期) 令和9年(2027年)9月26日(日)～10月6日(水)
実施予定競技	○正式競技 [37競技] ○特別競技 [1競技] ○公開競技 [6競技] ○デモンストレーションスポーツ [37競技]
想定参加者数	約50～60万人

第26回全国障害者スポーツ大会

開催期間	令和9年(2027年)10月23日(土)～10月25日(月)
実施予定競技	○正式競技 [14競技] ○オープン競技 [4競技]
想定参加者数	約10万人

1 両大会の概要

(2) 会場地一覧

鹿児島県湧水町

■カヌー (SL・WW)

熊本県熊本市

■水泳 (飛込)

国スポ

■：正式競技・特別競技

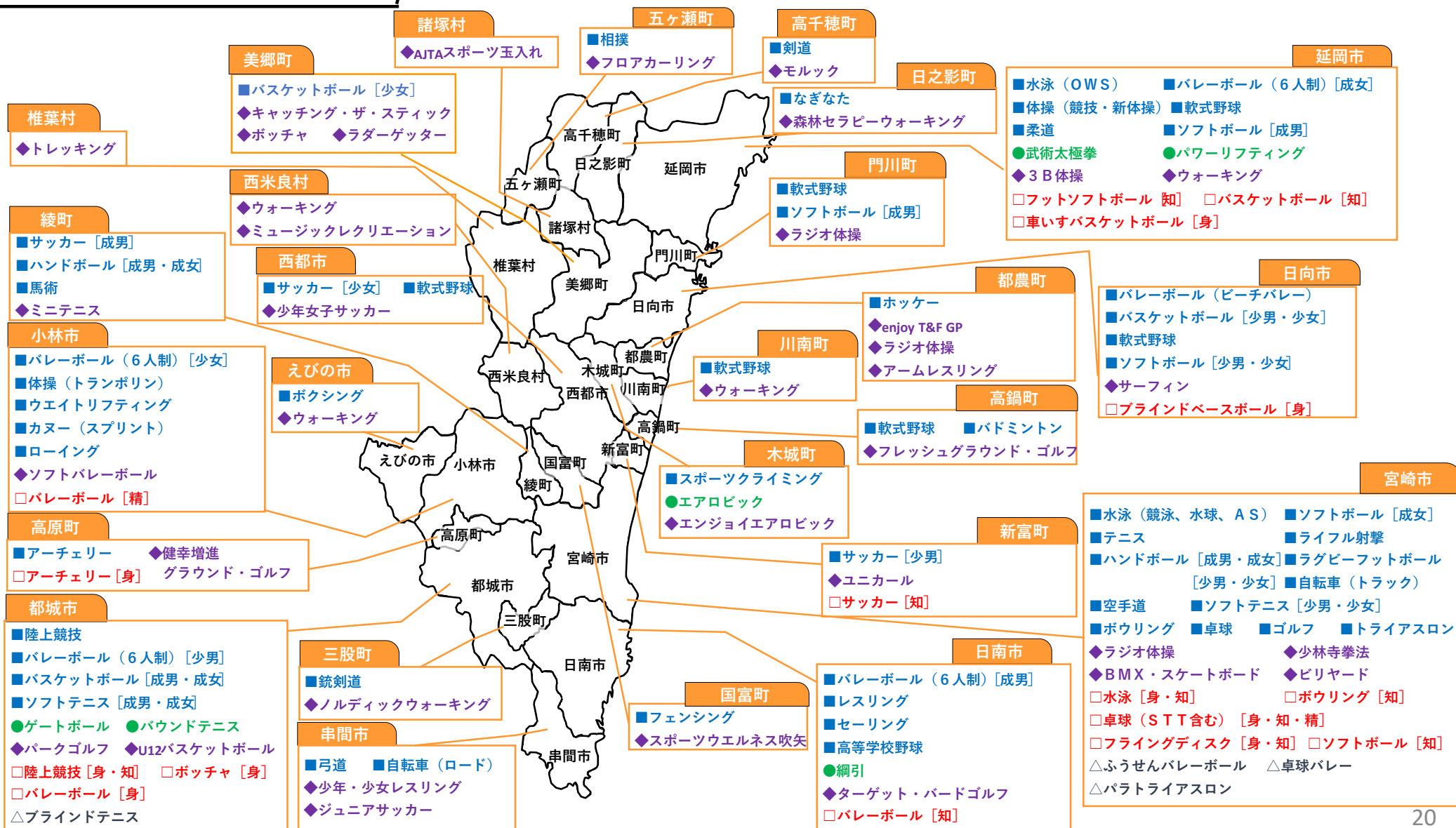
●：公開競技(正式競技以外で、全国への普及等を目的として実施する競技)

◆：デモンストレーションスポーツ(県内居住者を対象とし、県内での普及等を目的として実施する競技)

障スポ

□：正式競技

△：オープン(正式競技以外で、広く障がい者の間にスポーツを普及する観点から有効と認められる競技)



1 両大会の概要

(3) 開催基本方針

第81回国民スポーツ大会及び第26回全国障害者スポーツ大会は、「スポーツの持つ力と可能性」により、広く県民に元気・勇気・感動を与え、県民総参加型による“おもてなしの心”あふれる大会を目指します。

この大会の開催を契機として、競技力の向上や地域スポーツの普及・振興を図り、県民の健康増進や生きがいづくりに取り組むとともに、障がい者に対する理解を深め、障がい者の社会参加を進めます。

また、本県の多彩な魅力を全国に向けて発信するとともに「スポーツランドみやざき」の全県展開など、スポーツを生かした「未来のみやざき」づくりを推進します。

①「チームみやざき」で創りあげる大会

スポーツを「する」、「みる」、「支える」など、県民がそれぞれの立場で大会に関わり、競技会はもちろん、県民運動や文化プログラム等により、大会の開催機運を盛り上げる県民総参加型の大会を目指します。

②スポーツの素晴らしさを体感できる大会

指導者の養成やアスリートの育成など、計画的かつ継続的な競技力の向上を図るとともに、県民一人ひとりがスポーツを通じた健康増進や生きがいづくりに取り組み、スポーツの喜びや楽しさを享受できる大会を目指します。

③宮崎県の魅力を全国に発信する大会

神話や伝統文化、豊かな自然や食に加え、充実したスポーツ環境など、本県の多彩な魅力を全国に向けて発信します。

また、来県する皆様を“おもてなしの心”で温かく迎え、県民とのふれあいや感動の共有による心の絆を深める大会とします。



④「未来のみやざき」づくりを進める大会

大会の開催を契機として、スポーツの拠点づくりや地域活性化、スポーツ文化の醸成、さらには「スポーツランドみやざき」の全県展開などに取り組み、スポーツを生かした「未来のみやざき」づくりを推進します。

⑤共に支え合う社会づくりを進める大会

スポーツを通じた交流の拡大や、障がい者が主体的にスポーツに取り組む環境の整備を図ることで、障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加を推進するとともに、誰もが互いに尊重し、支え合って生きる社会づくりに貢献する大会とします。

2 宮崎ならではの取組

◇県民総参加型の大会

○広く県民から公募

(公式ポスター、イメージソング(歌詞、曲)、炬火トーチデザイン、**初**メダルデザイン)

○おもてなし会場における学生や障がいのある方々による企画・運営

初県内各地域で結成される「国スポ・障スポ応援団」の活動を支援

◇神話のふるさとPR

○神話をテーマにした採火式等の実施

○開・閉会式で神話や神楽をモチーフとした演出

◇本県の魅力発信

○宮崎の豊かな食材による式典弁当メニューの製作

○農畜水産物・特用林産物等のブース出展等によるPR

○協賛者等への飫肥杉製の感謝状の贈呈

○みやざきの魅力発信拠点 (Hinata Base) の設置【商工】 (R8～)

◇障がいへの理解促進

- ① 国スポ・障スポ共通の公式ポスター作成
- ① 特別支援学校等アートコンテスト（入賞作品は協賛車両ラッピングに活用）
 - ボランティアグッズ制作
 - 障がい者アートを活用した募金グッズの作成
 - ウォールアートや特別支援学校による応援壁画等の会場装飾制作
 - 「もてな手話キャンペーン」の実施
 - ※ 「おもてなし」＋「手話」を合わせた歓迎。大会を契機に障がいを理解し、日常で使える簡単な手話等の情報を発信
 - 国スポ・障スポに向けたユニバーサルツーリズムの受入環境整備 【商工】

◇未来のみやざきづくり

- 県有主要施設を県内各地で整備
- 国スポ・障スポに向けて整備した施設を拠点に、新たな大会やキャンプ・合宿・イベント等を誘致 【商工、教育】



3 開催準備の状況

(1) 競技会準備

① 現在の状況

【国スポ・障スポ】

○県及び正式競技を開催する全市町において実行委員会を設立

○県有主要施設の整備（供用開始時期）

- (1) KUROKIRI STADIUM（陸上競技場）（R7.4）
- (2) パーソルアクアパーク宮崎（プール）（R7.4）
- (3) 宮崎県ライフル射撃競技場（R7.5）
- (4) ひなた ベロドローム宮崎（自転車競技場）（R8.1）
- (5) ひなたTENNIS PARK MIYAZAKI（庭球場）
屋外コート12面（R7.10）、全面（R8.3予定）
- (6) アスリートタウン延岡アリーナ（体育館）
サブアリーナ（R5.8）、メインアリーナ（R8.4予定）



○競技役員等の養成

〈国スポ〉正式競技37競技

必要数：約1,644人（本大会実施時）／養成の進捗率 約83%（R8.3予定）

〈障スポ〉特有 6競技(※)

必要数：約 122人（本大会実施時）／養成の進捗率 約54%（R8.3予定）

※ サウンド テーブルテニス、フライングディスク、ボッチャ、車椅子バスケットボール、ブラインドベースボール、フットソフトボール

○競技補助員等（競技補助員・競技会補助員）の確保

〈国スポ〉 正式競技37競技 特別競技1競技

必要数：本大会 約6,000人、リハ大会 約5,500人／同人数を確保見込み(R8.2時点)

〈障スポ〉 正式競技14競技

必要数：本大会 約1,500人、リハ大会 約1,200人／同人数を確保見込み(R8.2時点)

○各種ボランティアの確保（R8.2時点）

(1) 広報ボランティア（R6 募集開始）

目標数：150人／登録者数 R7 59人（うち38人はR7新規）

(2) 運営ボランティア（R7.10募集開始）

必要数：国スポ 延べ 1,700人、障スポ 延べ 3,500人 / 登録者数 261人

(3) 手話・要約筆記ボランティア（R7.10募集開始）

必要数：600人／登録者数 367人

(4) 選手団サポーター

必要数：800人／養成見込者数 1,079人

※県内の医療・福祉系大学等

○メダルデザイン公募・決定（R8.1） ※再掲



【国スポ】

○リハーサル大会運営準備補助金の施行（R7.12）

○市町村競技施設整備費補助金による支援を実施（R3～R9）

② 今後の取組

【国スポ・障スポ】

- ひなたTENNIS PARK MIYAZAKI供用開始（R8.3.21予定）
- アスリートタウン延岡アリーナ（メインアリーナ）供用開始（R8.4.18予定）
- 「行幸啓室」の設置【総合】
- リハーサル大会の実施

〈国スポ〉 令和8年5月下旬～令和9年7月上旬

正式競技 36競技を実施(県内23市町、県外2市町)

【内訳】 R8(県内32競技22市町、県外2競技2市町)、R9(県内4競技3市町)

〈障スポ〉 令和9年5月9日（日）、令和9年6月12日（土）～13日（日）

正式競技 14競技を実施（県内8市町）

【国スポ】

- 会場地市町が実施するリハーサル大会運営支援（R8～9）

* 競技別リハーサル大会運営費補助金（R8.4）

- 会場地市町村が実施する本大会運営支援（R9）

* 会場地市町村運営交付金（R9.4）

【障スポ】

- 競技会場設営に向けた整備実施設計（R8）及び整備（R9）

3 開催準備の状況

(2) 開・閉会式準備

① 現在の状況

- 炬火トーチデザインの決定 (R8.1) ※再掲
- 式典実施計画の策定 (R8.2)
 - * 神話やスポーツランドみやざき等宮崎の魅力を発信する演出
 - * ひなたのチカラ (光) をイメージする演出
- 開・閉会式会場等整備基本設計の作成 (R8.3)

② 今後の取組

- 開・閉会式会場等整備実施設計の作成 (R8)
- 開・閉会式等警備計画書(自主警備・交通警備)等の策定 (R8)
- 式典実施要項の策定 (R8)
- 炬火台の製作 (R9)
 - * 神話や神楽をモチーフとした式典演技に合わせたもの
- 炬火イベントの実施 (R9.4～9)

総合開会式(予定) (令和9年9月26日)

順	次第
	実施態度決定
1	開場
2	オープニングプログラム開始
3	入場締切
4	オープニングプログラム終了
5	開式通告
6	役員・選手団入場開始
7	役員・選手団整列完了
8	開会宣言
9	国旗掲揚
10	大会旗・日本スポーツ協会旗掲揚
11	宮崎県旗・都城市旗掲揚
12	天皇杯・皇后杯返還
13	大会会長あいさつ
14	文部科学大臣あいさつ
15	選手代表宣誓
16	炬火入場・点火 (演技を含む)
17	閉式通告
18	エンディングプログラム開始 (役員・選手団退場含む)
19	エンディングプログラム終了
20	終了

総合閉会式(予定) (令和9年10月6日)

順	次第
	実施態度決定
1	開場
2	オープニングプログラム開始
3	オープニングプログラム終了
4	開式通告
5	成績発表
6	表彰状授与
7	天皇杯・皇后杯授与
8	大会会長あいさつ
9	スポーツ庁長官あいさつ
10	宮崎県旗・都城市旗降納
11	大会旗・日本スポーツ協会旗降納
12	国旗降納
13	炬火分火・納火
14	国スポ旗引継
15	長野県旗掲揚
16	閉会宣言
17	閉式通告
18	役員・選手団退場開始
19	役員・選手団退場完了
20	終了

3 開催準備の状況

(3) 気運醸成の取組

① 現在の状況

○Web広報誌の発行 (R6.8～)

広報誌「つむぐ」令和6年8月創刊 隔月発行 最新第10号(R8.2時点)

○ミニ番組の制作 (R6.9～)

放送話数 R6：7話、R7：10話 (R8.2時点)

○インターネット・SNSでの広報

大会HP、Instagram、X (R5.10～)、LINE (R6.7～)、YouTube (R6.2～)

○イメージソングを活用したダンス出前授業 (R7～)

〔R7〕72校 〔R6検証事業〕11校 ※20/26市町村に訪問済み (R8.3時点)

○イメージソングのダンスコンテストの実施 (R7～)

〔R7〕R8.2実施

○PRキャラバンの派遣 (R7.6～)

〔R7〕52か所に派遣済み ※20/26市町村に訪問済み (R8.3時点)

○2年前イベントの実施

競技体験等を盛り込んだイベントを実施(R7.9)

○大会バッジの作成 (R7.11～)



○花いっぱい運動の展開（R7.5～）

〔R7〕 7市町で実施

○大会プロモーションビデオの公開（R8.2～）

〔R7〕 宮崎カーフェリー客室内での放映

○歓迎装飾・ラッピング

- ・大型看板 1箇所（県庁）（R8.2時点）
- ・協賛車のラッピング 21台（市町への提供分含む。）（R8.2時点）



② 今後の取組

○国スポ・障スポ応援団活動支援（R8～9） ※再掲

○気運醸成イベントの実施（宮崎市・都城市・延岡市）（R8.9～R9.3）

○文化プログラムの募集（R8.4～R8.9）、実施（R9.1～12）

○スタンプラリーの実施（文化プログラム）（R9.1～12）

○歓迎装飾・ラッピング（継続）

- ・大型看板 県有施設3か所（R8.3～7頃）
- ・階段広告 県有施設3か所（R8.5～7頃）
- ・街頭フラッグの設置（R9）

○総合案内所の設置（R9）

○本大会のネット中継の実施（R9）

3 開催準備の状況

(4) 宿泊・輸送準備等

① 現在の状況

〈宿泊関係〉

○宿泊施設基礎調査（R4）及び宿泊料金調査（R6）を実施

最大収容人数 21,438人

1日当たり最多宿泊想定人数（先催県宿泊実績参考値）13,958人

宿泊料金上限額（総客室収容人数） 20,000円（税抜）（16,773人）

○第1次来会意向調査の実施（障スポR7.8、国スポR7.12）

○宿泊料金上限の決定（R7.12）

宿泊料金上限 20,000円（税抜）

○弁当料金上限の決定（R7.12）

弁当料金上限 1,250円（税抜）

○第1次宿泊施設実態調査及び国スポ第2次仮配宿の実施（R8.3）



〈輸送関係〉

○第1次総合開・閉会式輸送実施計画の策定（R8.3）

- ・輸送バスの確保 想定必要台数 約500台
- ・会場外駐車場確保 想定必要数 約4,000台



② 今後の取組

〈宿泊関係〉

- 第2次宿泊施設実態調査及び国スポ第3次仮配宿の実施（R8）
- 第2次来会意向調査の実施（R8～9）
- 宿泊本部設置及び宿泊調整（本配宿）（R9）

〈輸送関係〉

- 交通規制計画、交通要員配置計画の策定（R8）
- バス、タクシー、鉄道輸送計画の策定（R8～9）
- 借上げバス調査・斡旋（R9）
- 障スポ輸送実施計画の策定（R9）

〈その他〉

- 式典弁当メニュー決定（R8）
- 医療・救護体制の整備（R8～9）

※医療救護実施計画の策定、医師・看護師等確保 等



3 開催準備の状況

(5) 募金・企業協賛

① 現在の状況 (R8.2現在) 計 1億5,521万円

○ 募金 (R5～) 4,139万円

・ 募金、募金箱募金、企業版ふるさと納税

・ 募金グッズの販売 (R5.8～)

(販売店)

- ・ みやざき物産館「KONNE」
- ・ 道の駅 都城NiQLL
- ・ 道の駅 北川はゆま



障がい者アートを活用したトートバッグ (募金グッズ)

○ 企業協賛 (R6～)

(協賛金) 7,650万円

(物品協賛) 3,732万円

(参考) 協賛車両の状況

県 7台 (プリウス、シエンタ等)

市町 14台 (セレナ、ソリオ等)

4 競技力向上の取組

(1) 国スポにおける天皇杯順位の結果と目標

開催年	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R10~12
開催地	栃木	鹿児島	佐賀	滋賀	青森	宮崎	長野、群馬、 島根
目標順位	30位		20位	10位台	10位	1位	20位以内
成績	41位	27位	32位	31位	—	—	—

(2) 正式競技41競技団体に対する支援の取組状況

○ 各競技団体ごとに担当者を配置

強化選手、ふるさと選手、ターゲットエイジ選手等に関する強化計画の策定や強化練習等の活動を支援

○ 各競技団体の強化石業の支援

各競技団体の強化計画に対し、その強化費を補助

〔国スポ正式競技〕 41競技

○ 個人指定選手への支援

大学・社会人、女性アスリート、ターゲットエイジ等、国スポでの活躍が期待される選手を指定

〔R7実績〕

国スポ個人指定	14名	大学・社会人指定	13団体	47名
ネクストアスリート	24名	ターゲットエイジ特別強化指定		40名

○ 選手の環境条件の整備

- ・メディカルチェックによる医科学的なサポート
- ・アスレティックトレーナーやメンタルコーチ、栄養士の派遣による選手の健康面・フィジカル面・メンタル面や栄養面（食事や補食等）についてのパフォーマンスサポート

○ 女性アスリート等の支援

- ・コンディショニングサポートに係るトレーナーや、遠征先で帯同した子どもへの保育士等の活用
- ・産婦人科等を受診した医療費等の支援、女性特有の健康課題等に関する研修会の実施

(3) 各種別の選手確保・強化に関する取組状況

① 少年種別の取組

○競技力強化指定校の指定・強化

〔R7指定実績〕

高等学校：31校31競技77部

中学校：25校22競技39部

クラブ：6団体6競技6クラブ（R8.2時点）

○ターゲットエイジ選手確保・強化

〔R7指定実績〕 37競技867人（R8.2時点）

② 成年種別の取組

○競技力向上推進員の確保

〔R6～R7：任用42人〕／R8までの確保計画人数90人（R8.1時点）

○企業とアスリートとのマッチングによる社会人アスリート等の確保

〔R6～R7：採用41人〕／R8までの確保計画人数75人（R8.1時点）